

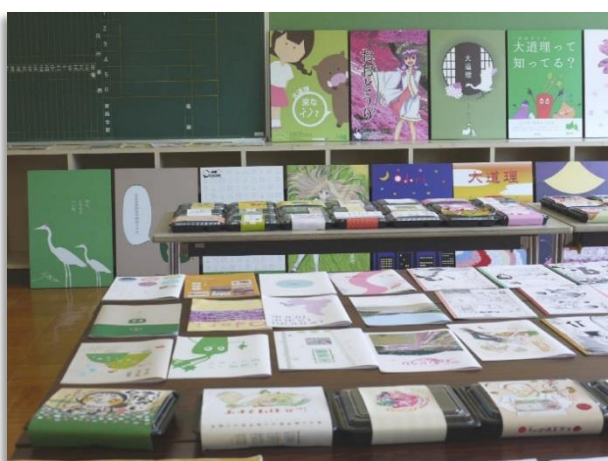
大道理かわら版 むくろじ

キャリアデザイン専門学校生徒さん

作品展開催中!

現在、夢求の里交流館2階ではキャリアデザイン専門学校生徒さんによる作品展を開催しています。

キャリアデザイン専門学校の生徒さんの作品については、ほとんどの作品は「まんかい弁当」のデザインと弁当を手にした女性の温かみのある満面の笑顔が目を引く、配達用に使われている自動車をおられると思えます。



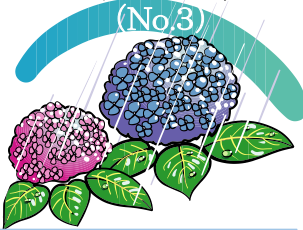
Y I Cの生徒さんの作品展会場の様子



ほたる工房のお弁当の配送用自動車

大道理地区とキャリアデザイン専門学校さんとのご縁は、百笑倶楽部の井上正幸さんが芝桜の植栽のデザインの依頼をして、平成二十年から二十二年まで三年をかけて植栽作業をともにしたところから始まりました。今回のほたる工房のお弁当のパッケージデザインが出来上がるまでには、先生と生徒さんの総勢六十人が大道理地区に來られ、半年かけて大道理地区の自然や人と触れ合い、その中で感じ取られたところから生まれました。

発行元
大道理夢求の里交流館
運営協議会
TEL : 0834-88-1830
平成27年
6月15日号



大道理地区の世帯数と人口	
世帯数	190世帯
人口	402人
男性	180人
女性	222人
(平成27年5月31日現在)	

若者の発想力を活かに

百笑倶楽部の井上正幸さんは、今までの活動を振り返りながら、「百笑倶楽部が芝桜の植栽を取り組んで既に七年。最初は何万人も人が来る祭りが出来るとは誰が思ったでしょうか。」

事の発端は、鹿野地集落の六戸の農家。夏場の草刈作業を楽にしたいそんな思いの中で芝桜の取組が始まった訳です。棚田の法面に張られた真っ黒のシート、何か花を植えたい。だったら稲の生育に影響を与えない背の低い花、『そうだ芝桜を植えよう』せっかく植えるなら、ただ植えたのでは面白くない。そこで、優秀なイラストレーターやクリエイター(デザイナー)など専門的な制作部門に携わる職種の方)を数多く世に排出しているキャリアデザイン専門学校に植えつけのデザインをお願いする事になりました。



Y I C生徒さんの植栽デザイン選考会の様子

こうして、彼等と芝桜を通じての交流が始まりました。鹿野地自治会館から見える、鶴が西に向かい飛ぶ姿これはデザイン学校の生徒さん達がデザインした物です。デザインを描いた生徒さんの中には、芝桜の鶴の様に大きくクリエイターとして羽ばたいた方も数多く居ると聞きますし、そんな彼等の中には『大道理でクリエイターの仕事をしたい』と言ってくれる生徒さんも現実にはいます。本当に嬉しい限りです。



植栽デザイン下書きの発表をされています

これからの中山間地域の活性化と夢

私は思います。地域を活性化するには、感性豊かな若者と交流をし、彼らに田舎の魅力を伝えて行くことだろうと考えます。当に『交流人口の増加』この事につきます。

昨年の8月にデザイン学校の生徒さん、先生、卒業生とバーベキューをして楽しかったです。今年も又そんな彼等とそうした時間を持てたら、と只今企画中です。彼等をどうもてなすか寝暗示(寝ながら考える事)で考えるとは何時か早い朝が明けます。



昨年8月のバーベキュー時の風景

百笑倶楽部の由来は、最終的には百人が笑う、百人が笑う事をしようよ、という意味ですから、そのスタンスをずっと楽しく実行していきたいです。私の夢、それは何も鹿野地だけ、大道理だけでなくなればよい、そんな我田引水的な考えは有りませんし、町と村とが交流しあい、お互いみんなが幸せになればいいと思います。又そうした仕組みができた時初めて大道理の活性化がなされると思っています」と、キャリアデザイン専門学校生徒さんとの交流、そして、大道理のこれからについての思いをお聞かせ下さいました。

特別インタビュー

キャリアデザイン専門学校

渡邊千秋さん(卒業生)
青木沙貴さん(二年生)

今回のかかわら版では、大道理地区の多くの方にキャリアデザイン専門学校の生徒さんたちの作品作りへの思いや形になっていくまでの過程をお伝えするため、弁当のデザインと大道理のロゴデザインを手がけた二人の生徒さんとデザイン科主任の貞廣先生にお話を伺って来ました。



渡邊さん(左)、青木さん(右)

お箸袋に使われている大道理のロゴデザインを手がけた青木沙貴さんは現在二年生、お弁当容器のデザインを手がけた渡邊千秋さんは今年三月で卒業され、現在防府市の印刷会社でデザイナーをされています。



青木さんデザインの「大道理」ロゴ

Q. 渡邊さんと青木さんは昨年八月に初めて大道理地区に來られたということですが、大道理の第一印象と、地域の方と関わった中で持たれた印象について教えてください。

A. 渡邊さん：大道理の第一印象は空気が綺麗だということでした。自然が大好きなので、大道理に住みたい。農業をしながらデザインの仕事をしたいです。

A. 青木さん：デザインを手がけるまで、大道理には來たことがなかったのですが、自然の花が沢山咲いていてきれいなのと、自然の音がまた行きたいと思えました。(ちょうど芝桜の時期に行けなくて) まだ芝桜を見ていないので、見てみたいです。

(裏面へつづく)

お二人の言葉に付け加えるような形で、貞廣先生が大道理について、「大道理の人は面倒見がよくてきつぷがいい！」芝桜会場のあちらこちらで声をかけてもらってごちそうになりました。

Q. まんかい弁当のデザインの発想について教えてください。

A. 渡邊さん…お弁当のデザインは旧大道理公民館での発表会の時、いい笑顔で発表を聞いてくれるおばあちゃんがいて、そのイメージでつくりました。

お弁当を笑顔で食べてほしいから、笑顔と芝桜の満開をかけて「まんかい弁当」と名付けました。



渡邊さんが手がけたまんかい弁当のデザイン

A. 青木さん…キャラクターを考える時、猪を入れたらいいと思いました。

農作物を食べる（やっかいもの）猪ですが、猪が食べちゃうくらい大道理の野菜がおいしいからだと。逆転の発想で猪への好感を持つてほしかった。

そして、ひと目見て大道理だと伝わるものをつくりたかったです。



青木さんの班のプレゼンの様子

それから大道理のデザインに関わったことで、自分がつくって、人に見てもらえて、喜んでもらえてうれしいという気持ちが増えました。

渡邊さんは四月からデザイナーとしてプロの道歩き始められましたが、渡邊さんの大道理に移住したいという希望について、貞廣先生は「いつか住めたらいいなという夢物語ではなく、それはごく自然体で当たり前前にそうするんだって思っている」と、仰っていました。



渡邊さんの作品

山口県の大賞を受賞されたという作品を見て頂戴しました。ユニークな発想の作品でした。



青木さんの作品

キャリアデザイン専門学校の渡邊さん、青木さん、貞廣先生とお会いして話を伺って、一番に感じたのは、今までは世の中の価値観が変わって来ているということでした。

中山間地域を抱える課題として高齢化の問題など悲観的な内容に目が行きがちですが、貞廣先生の「大道理は宝の山だ」という話を伺っているうちに大道理は宝の山だと気づかされ、これから先のことを考えるととても楽しみなようになってきました。例えるなら、某元プロ野球選手の言葉を若干もじって、「これからは中山間地域です」と言われたような感覚になりました。

貞廣先生、青木さん、渡邊さん貴重なお話を聞かせて頂き本当にありがとうございました！

夢求の里交流館からのお知らせ

サロンのお誘い



毎月第4水曜日、サロンを開催しています

日時…6月24日(水)
10時30分～16時
場所…大道理夢求の里交流館 大会議室
対象者…男女年齢問わず どなたでも歓迎
会費…百円
備考…お昼は軽食を用意します
ご希望の方は、送迎をいたします

ミニサロンのお知らせ

日時…7月15日(水)
13時30分～16時
場所…大道理夢求の里交流館 大会議室
対象者…男女年齢問わず どなたでも歓迎
会費…百円
備考…ご希望の方は、送迎をいたします

大道理をよくする会からのお知らせ

古紙回収のお願い

日時…6月28日(日)
終日
場所…大道理夢求の里交流館 体育館下ピロティ
回収物…ダンボール紙、新聞紙(新聞と広告チラシ)、雑誌(菓子箱などは崩して雑誌扱いとします)、牛乳パック



皆様方のご協力をよろしくお願ひします
次回は9月27日の予定です。

夏季道路一斉清掃のご案内

日時…7月5日(日) 8時30分から
清掃箇所…①国道376号・各自治会周辺道路
②瀬戸兼の滝・魚切の滝フェンス設置
③大高神登山道入口・国道315号
合流地点
駐車場



準備品… ゴミ袋は事前に自治会長さんに配布
分別方法…燃えるごみ(緑色)とその他全部(土のう袋)の二種類に分けてください
各自自治会の作業が早く終わられた方でご協力頂ける方は、②、③のお手伝いをして頂ければ幸いです。
尚作業に行かれる際は各自でのご移動宜しくお願ひ致します

※市民総合賠償保険届出済

「農薬講習と米・野菜づくり何でも相談会」開催のお知らせ

日時…7月4日(土)
10時～11時30分
場所…大道理夢求の里交流館 大会議室
主催…大道理をよくする会経済部
内容…営農指導員による
・農薬の正しい使い方
・米や野菜作りの何でも相談等
対象者…どなたでも

編集後記

今回で三度目となるかわら版の発行ですが、実はかなりの産みの苦しみを味わいました。キャリアデザイン専門学校さんの取材をしたのが四月末日。すべてが規格外の貞廣先生のお話に衝撃を受け、これをどうやって形にしたものかと懊悩しつつゴールデンウィークが過ぎ、五月が終わり、とうとう六月。今回で必ず形にしなければと決めて、ようやく取り掛かり始めた時に貞廣先生から、取材されたものがどうなったのかという問い合わせのお電話を頂き、いよいよお尻に火が付いて初のA3裏表での作成という特別版を作ることとなりました。

かわら版が完成したのは締切前日。完成しなければ帰らないと決めて、夕方一旦長穂の自宅に帰って食事をして、布団と着替えのお泊りセットを車に詰め込んで雨降りの中、悲壮な思いを胸に交流館へ。山田事務長の協力を得て原稿の終わりが見え、どうにか交流館での一人合宿をせずに済みました。夏休みの宿題を八月三十一日に泣きながら家族に呆れられつつ毎年悲壮な面持ちでやつつけて、とうとう一度も計画的に終わらせることなく小學生を終えましたが、三つ子の魂は四十前になってもやはり変わらず、でした。

作成の裏側はさておき、今回の取材のために、仕事を早退して取材に応じて下さった渡邊さん、それから青木さん、貞廣先生、お忙しい中お時間を作ってください、ありがとうございました。貞廣先生の無尽蔵の発想や夢のお話に大変刺激を受けました。

大道理にお住まいの皆さんキャリアデザイン専門学校生徒さんの作品を見に、ぜひ交流館に足をお運びください。(山縣あきこ)

